歴史遺産がたくさん!! ガンバレ播但線新聞

全線開通 115年

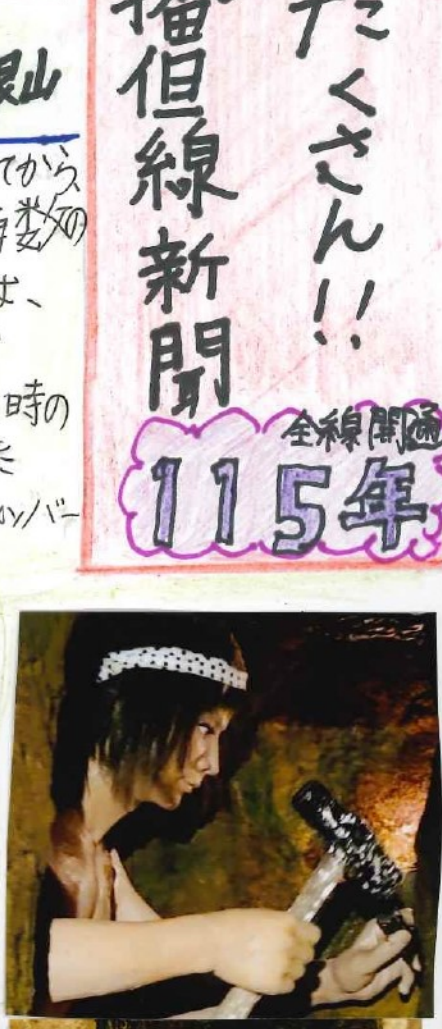
北の方はトンネルが多く電化されているのは姫路駅から寺前駅まで。それより北はまだまだディーゼル車が活やくしています!!

『天空の城』竹田城正亦

朝と夜の気温差がある10月~11月ごろのよく晴れた早朝に発生する雲海に包まれた姿が有名です。
「天空の城」や「日本のマチュピチュ」と呼ばれ、雲海に浮かぶ姿はとても神秘的で一見の価値があると思います。
グーグルや 缶コーヒーのボスのCMでおなじみになりました。
ぼくのオススメは竹田城跡のむかいにある立雲峡から見る姿です

日本遺産生野銀山

大同2年(807年)に金銀が出たと伝えられてから、閉山する昭和48年(1973年)まで、国内有数の大金山としてか働してきました。現在は、坑道内の見学はもちろん、体験コーナーで天然石のすくい採りができます。また当時の様子を再現しているマネキンで結成された超スーパー地下アイドル「GINZAN BOYZ」のメンバーを探すのも人気の観光の一つになっています。



知り情報 日本でここだけ?!

生野駅は 全線道では、めずらしい右側通行になっています。なぜかというと、新併方面からくると長いトンネルをぬけて急な上り坂になっています。さらに駅こう内は左にカーブしているので 左側通行のままでは 坂を上りきれないため、真っ直ぐ進入できる右側ホームに停車するようになったんです。
ぼくが調べた中では日本で生野駅だけでした。

世界遺産姫路城

姫路城は 日本で初の世界文化遺産に登ろくされました。シラサギが羽を広げたような上品で美しい姿から「白さぎ城」とも呼ばれています。ぼくのオススメは「姫路城大発見アプリ」を使って見学すると、当時のすがたや城にまつわる伝説をCGや動画で説明してくれるところです。タイムスリップした気分になれますよ。

阪神・淡路大しん災の時 迂回路として活やく!

1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災では、東海道本線・山陽本線が寸断され、加古川線と共に迂回路として非常に重要な役わりを果たしました。1月20日からは姫路~和田山、23日からは姫路~和田山~福知山~東大阪間で、ノンストップ小走が運転されました。ぼくの母方の祖父は当時このノンストップ小走のおかげで会社まで通えたそうです。

生野駅の駅員さんから聞きました!!

しん災の時迂回して大阪方面へ行く人がふえ運行電車の本数をふやしたのでダイヤを新しく作る作業が大変だったと考えてもらいました。ホームにあふれた人々を行き先に合わせた電車にゆうどうすることも、とても大変だったそうです。また姫路駅から大阪駅までのノンストップ小走が走った時は非電化と電化の場所がまざり合っていたので、ディーゼル車が電車の客車を引っぱったり、トンネルが低い場所を通る時にパンタグラフが当たらない様に取タトしたりしたそうです。

へん集後記

ぼくが新聞を作ろうと思ったのも播但線だったからです。祖父の家も生野にあり行き来するたびに電車に乗ったのを思い出すことをきっかけに播但線の利用者が百三〇人ほどだと聞いたので この新聞を見て、利用する人がふえてほしいと思います。最後になりましたが、おいそがしい中取材にこたえてくれた生野駅駅員さん、おじいちゃん本当にありがとうございました。